

令和7年度 第3回湯沢市部活動協議会 全体会記録

1 開会

・ただいまから第3回湯沢市部活動協議会を開会いたします。はじめに会長よりご挨拶を頂戴いたします。

2 あいさつ

(会長)

・皆さん、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。1月末の市のスポーツ表彰では、多くの中学生の受賞者がおりました。これも関係する方々の支援の賜物と感謝しているところです。地域移行に関しては、時間の経過とともに保護者の方々に浸透し、少しずつ進んできており、当市の取組が素晴らしいと考えております。今日はさらに一步前に進むように、皆様方からご意見をお願いいたします。

3 報告・説明

(1)令和7年度学校部活動と地域クラブ(スポーツ・文化芸術活動)に関する意向調査について

質問

(委員)

・資料6の練習場所の確保について、説明では、練習場所が収まりそうだという話だったが、解決したと捉えてよいのか。

(事務局)

・全ての競技が土日のどちらかに活動、基本的に6中学校から集まるので、集まりやすいところや駐車場のスペース等、いろいろな条件を基にして考え、今現在、主に使用している中学校の使用頻度が高くなっている。校長先生、担当の先生方と何度か話し合いを重ね、収めているというところである。曜日や時間的な制限や制約はあるが、外部から体育館に入れるようにシャッターを取り付ける等、市でセキュリティも考慮しながら進めている。

(委員)

・土日の活動時に、市内各地で余っている施設や体育館の活用については考えているか。

(事務局)

・社会体育施設も利用している。空いているところがあれば、そこを利用しながらと考えている。具体的には、体育センターでの使用も考慮している。すべて地域クラブの希望どおりとはいかないが、ある程度、地域クラブの希望に添えるような形でやりくりしている。

(委員)

・今は土日1回の話だが、これが平日だと夜しか使われない等、ますます制約が多くなるので、いろいろな施設の活用も検討していただきたい。

(2)中学校部活動の地域展開の現状について

運動部(事務局)

・8競技における休日の地域展開の進捗状況について

バスケットボール競技については、令和8年1月15日に説明会等が開催された。現在、男子3チーム、女子3チームの地域クラブが活動を開始した。その他、7競技の現在の状況を説明した。

文化部(事務局)

・吹奏楽部と合唱部の地域クラブに向けた準備について、現在は各校の顧問の先生方や、湯沢雄勝吹奏楽連盟、音楽のまちゆざわ推進協議会といった関係する皆様と対話やアンケートを通じながら、より具体的な仕組みづくりに取り組んでいる状況。生徒や保護者の皆様の期待や不安に寄り添いながら課題を一つずつ協議し、地域全体で音楽を育む新しい形を目指して、協議を進めている。

質問 なし